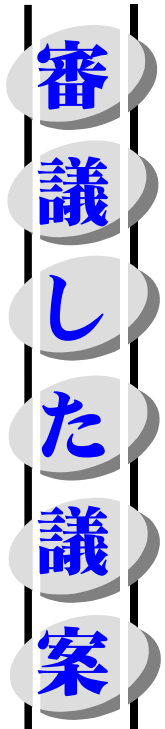


第3回定例会

第3回定例会が9月14日から17日の間で開催され、一般会計ほか5特別会計の補正予算と条例改正など議案3件のうち2件を原案のとおり可決、1件を委員会に付託し、人事案件6件に同意しました。

・審議した議案

一般会計 8,251万円を追加補正 農山漁村活性化プロジェクト支援 交付金として2,455万円を計上!



予算

- 平成22年度佐呂間町一般会計補正予算(第5号)
8251万4千円が追加され、予算の総額が45億3725万5千円になりました。
(主な歳入)
・土地改良事業等分担金 398万3千円減
・障害者介護給付費等負担金(国庫) 806万8千円
・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 2455万円
・障害者介護給付費等負担金(道費) 403万4千円
・学校図書購入費等寄付金 300万円
・財政調整基金繰入金 1513万7千円減
・佐呂間浜幌地区単独営農用水整備事業費債 440万円
・道営中山間地域総合整備事業費債 540万円
(主な歳出)
・バス運行委託料
- 平成22年度簡易水道特別会計補正予算(第2号)
937万9千円が追加され、予算の総額が5億2982万4千円になりました。
(主な歳入)
・前年度繰越金 937万9千円
(主な歳出)
・バス運行委託料
- 平成22年度佐呂間町老人保健特別会計補正予算(第1号)
11万6千円が追加され、予算の総額が98万8千円になりました。
- 平成22年度佐呂間町介護保険特別会計補正予算(第1号)
962万円が追加され、予算の総額が5億4010万8千円になりました。
(主な歳入)
・前年度繰越金 962万円
(主な歳出)
・高額介護サービス費 313万円
- 若佐給水区導水管移設工事 937万9千円
- 平成22年度佐呂間町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
818万4千円が追加され、予算の総額が9億1822万3千円になりました。
(主な歳入)
・療養給付費等交付金繰越金 818万4千円
(主な歳出)
・国庫負担金等返還金 818万4千円
- 平成22年度佐呂間町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
818万4千円が追加され、予算の総額が9億1822万3千円になりました。
(主な歳入)
・療養給付費等交付金繰越金 818万4千円
(主な歳出)
・国庫負担金等返還金 818万4千円
- ・バスターミナル改修工事 524万2千円減
405万3千円
- ・障害者自立支援費 1613万8千円
- ・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 2455万円
- ・道営土地改良事業等負担金 645万5千円
- ・農業後継者育成支援対策事業補助金 300万円
- ・バス運行委託料 980万5千円
- ・サロマ湖100Kmウルトラマラソン運営費補助金 500万円
- ・佐呂間町介護サービス事業特別会計繰出金 1143万2千円減

第3回定例会

平成21年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率の報告を受けました。

・審議した議案

・国庫負担金等返還金

649万円

□平成22年度佐呂間町介護サービス事業特別会計補正予算 (第1号)

609万9千円が追加され、予算の総額が2億5233万円になりました。

(主な歳入)

・特別養護老人ホーム利用料

1457万2千円

・一般会計繰入金

1143万2千円減

条例

□佐呂間町総合介護条例の一部を改正する条例制定について

人工透析患者が、10月から開始されるふれあいバスの町外路線を利用する場合、運行日が1日おきだったり、人工透析治療の時間に間に合わない到着時間になること等から、人工透析のための通院交通費を助成するための条例改正です。

教育委員の任命、情報公開・個人情報保護審査会委員の任命に同意!!

同意

□教育委員の任命につき同意を求めるとについて
教育委員として、次の方を選任を同意しました。

浜佐呂間269番地の8

谷川哲也氏

□情報公開・個人情報保護審査会委員の任命につき同意を求めるとについて

情報公開・個人情報保護審査委員会委員として、次の方を選任を同意しました。

仁倉446番地の2

内藤学峰氏

若佐132番地の3

寺本孝昭氏

朝日30番地

真如智子氏

若佐56番地の1

桐山三津代氏

報告

□健全化判断比率及び資金不足比率について

平成21年度決算における佐呂間町健全化判断比率及び資金不足比率について、監査委員の審査意見書とともに報告がなされました。

財政健全化審査について

は、一般会計は黒字のため実質赤字比率、連結実質赤字比率とも比率なし、実質公債費比率も早期健全化基準の25%を大きく下回る12.1%、将来負担比率もなしで、本町の財政は、健全であるといえます。また、経営健全化審査では、公営企業会計の資金不足比率を見ますが、本町で該当となる簡易水道特別会計、公共下

浜佐呂間221番地の1先
村岡竹雄氏

健全化判断比率 (単位: %)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
- (15.0)	- (20.0)	12.1 (25.0)	- (350.0)

() 書きは早期健全化基準

資金不足比率 (単位: %)

特別会計の名称	資金不足比率	備考
佐呂間町簡易水道特別会計		経営健全化基準 20.0%
佐呂間町公共下水道特別会計		

水道特別会計ともに資金不足比率はなしで、現段階では、2つの企業会計とも経営は健全であるといえます。



第3回定例会

1件の意見書を可決し関係省庁に提出しました。

平成21年度の各会計歳出歳入の決算を認定しました。

・審議した議案

その他

□第4期佐呂間町総合計画について

8月23日町総合計画策定審議会最終答申を受け、第4期総合計画の基本計画がまとまったことから、本計画のタイトルを「青い湖と緑の大地人が輝く未来のサロマ」とする第4期計画の議案が提案されましたが、町総合計画審査特別委員会に付託され、議会閉会中の継続審査となりました。

佐呂間町過疎地域自立促進
進捗町村計画の策定について

過疎地域自立促進特別措置法が改正され、今年度より6年間の計画期間の延長となつたことから、計画の内容としては、81事業で87億6763万円の計画が掲載された佐呂間町過疎地域自立促進基本計画が可決されました。

意見書

□B型肝炎問題の早期全面解決を求める意見書の提出について

集団予防接種によるB型肝炎ウイルスへの感染については、平成18年6月に最高裁がウイルス感染の危険性を認識しながら注射器の使い回しを放置したとして国の責任を認めたと。

その後、道内の多くのB型肝炎患者が国に対し損害賠償を求め提訴していたが、本年3月札幌地方裁判所は和解勧告を行い、国は勧告を受け入れ協議に応じる方針を決定している。

よって国においては、解決策を示し、早期全面解決に向けた誠実な協議を開始するよう強く要望する意見書が可決され、関係大臣宛提出しました。



認定

□平成21年度佐呂間町各会計歳入歳出決算認定について

平成21年度各会計歳入歳出決算については、議員7名の構成による決算審査特別委員会に付託され、本会議の休会中に決算委員会を開催し、審議を行いました。

その後、本会議において高瀬委員長より、各会計の決算を認定する旨の審査結果報告がなされ、採決の結果、全会一致で認定されました。

決算審査特別委員会での質疑の内容は6、7頁に掲載しています。



区分	最終予算額	歳入決算額	歳出決算額	収支差引
一般会計	5,931,553	5,858,922	5,654,432	204,490
簡易水道特別会計	452,520	454,546	433,387	21,159
国民健康保険特別会計	888,069	905,873	859,385	46,488
老人保健特別会計	4,765	7,134	4,174	2,960
公共下水道特別会計	259,773	260,241	244,291	15,950
介護保険特別会計	489,408	491,251	478,999	12,252
介護サービス事業特別会計	214,100	217,232	209,976	7,256
後期高齢者医療特別会計	64,263	64,893	63,312	1,581
合計	8,304,451	8,260,092	7,947,956	312,136

(単位：千円)

平成21年度各会計
歳入歳出決算状況

第3回定例会

・審議した議案

補正予算・議案 質疑の中から

◎バスターミナルの案内板の設置について

【質問】ふれあいバス開始に伴いバスターミナルを改修するが、改修後のターミナルに交流プラザ「なごみ」を移行すること。

「なごみ」は観光案内もされており、町外から来た人への案内が必要ではないか。

案

【答弁】今回の工事費は改修費のみとなっている。ご提案の看板については、今後考えていきたいと思うが、設置にあたっては、ある程度の風速にも耐えられるものでなければならず、費用も結構かかると思われ、すぐには設置できないこともご理解願いたい。

「なごみ」については、空き店舗対策で始め、途中から観光物産関係も入ってきたもの

だが、当面3月までは「なごみ」の機能をターミナルに移行する。

その後の観光案内は、商工会のコミセンの事務所と、車社会の時代に即して道の駅で物産関係をやることとして広報していこうと考えているので、ご理解願いたい。

◎ふるさとまちづくり事業

振興補助金について

【質問】今回東京への旅費として3人分10万5千円を計上したとのことだが、この補助金の

内容は、

【答弁】ふるさと創生事業として東京サロマ会と交流してみていることが、総合計画のまちづくり部会の中で話し合わせ、東京サロマ会が参加している江東区の区民祭りへの参加者を募集した。5名の定員に3名の応募が

あり、旅費の1/2を補助するものであり、区民祭りで東京サロマ会が行う物産販売に対する応援をするもの。

【質問】東京サロマ会も高齢化してきているとのことだが、応援だけでは根本的な解決には

ならないのでは。

【答弁】東京サロマ会と佐呂間町に住んでいる人たちの交流も限られた人になってきているので、それを広げるためには若い人たちもどんどん行ってもらおうということで、今回募集をかけた。

東京サロマ会の人たちも固定化されなかな底辺が広がらないことから、佐呂間からどんどん新しい人たちが来てくれれば、関東周辺に住んでいる方たちに広く周知もできるし、東京サロマ会の会員を広げることにもなること、さら



議会を傍聴してみませんか!

第4回定例会が12月に開催されます。

詳しくは議会事務局(2-1291)まで

お問い合わせください。